

MUJI 無印良品

温度調節機能付き 電気ケトル 0.8L

型番 MJ-KEC08

家庭用

取扱説明書

このたびはお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- 取扱説明書はお使いになる方がいつでも見られるように大切に保管してください。

もくじ

安全上のご注意.....	1
各部のなまえ	4
使いかた	5
お手入れ.....	8
故障かな?と思ったら	10
保証とアフターサービス.....	11
仕様	12

保証書付

日本国内専用
Use only in Japan.

安全上のご注意

お使いになるご本人や周囲の人々への危害や物的損害を未然に防止するため、この「安全上のご注意」をよくお読みいただき、正しくお使いください。

表示の分類

本書では、必ずお守りいただく事項を以下のように分類しています。

⚠ 警告 誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの。

⚠ 注意 誤った取り扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

使用上お守りいただく内容を図記号で説明しています。

⊘ は、してはいけない「禁止」の内容を示します。

❗ は、必ず実行していただく「強制」の内容を示します。

⚠ 警告

⊘ 包装用のビニール袋は子どもや幼児の手の届くところに置かない

誤ってかぶると窒息の恐れがあり、大変危険です。

子どもや操作に不慣れな方、補助が必要な方だけで使わせない。

また、乳幼児の手が届くところで使用しない

感電・やけど・けがの恐れがあります。使い方を十分に理解した保護者や介護者の監視の下で使用してください。

乳幼児に電源ベース接続部をなめさせない

感電の恐れがあります。

蒸気口や注ぎ口を触らせたり、顔を近づけたりさせない

感電・やけど・けがの恐れがあります。

⊘ 分解・修理・改造をしない

分解したり修理をしない。

感電・けがの恐れがあります。

修理は、販売店またはお客様相談室にご相談ください。

異常・故障時



異常・故障時は、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く

そのまま使用すると、感電・やけど・けがの恐れがあります。また、ショート・発火・火災の原因となります。

修理は、販売店またはお客様相談室にご相談ください。

異常・故障例

- 異音や異臭、煙が出る
- 電源プラグや電源コードが異常に熱くなる
- 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
- 本体から水が漏れる

電源プラグ・電源コード・電源ベースについて



電源プラグや電源コードに傷を付けない
傷付ける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、束ねる、ものを載せる、挟み込むなどしない。

感電・やけど・けがの恐れがあります。また、ショート・発火・火災の原因となります。

電源プラグや電源コードが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

感電・やけど・けがの恐れがあります。また、ショート・発火・火災の原因となります。

警告



電源プラグはぬれた手で抜き差ししない
感電・けがの恐れがあります。



交流 100V、定格 15A 以上のコンセントを単独で使用する

タコ足配線、他の器具と併用すると分岐コンセント部の異常発熱により、発火・火災の原因となります。

電源プラグは根元まで確実に差し込む
差し込み不良により、感電・やけど・けがの恐れがあります。また、ショート・発火・火災の原因となります。



お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く
感電の恐れがあります。

使用について



水以外のものを入れない

お茶・牛乳・酒・ティーバッグ・インスタント食品・レトルト食品・備長炭などを入れない。
泡立ってふきこぼれ、やけどの恐れがあります。また、焦げつき・腐食・故障の原因となります。

氷を入れて保冷用として使用しない

冷たい水や氷を入れると結露が生じ、感電の恐れがあります。また、故障の原因となります。

満水目盛以上の水を入れない

湯がふきこぼれたり、本体の底から湯が出てやけどの恐れがあります。

注ぎ口や蒸気口をふきんなどでふさがない

湯がふきこぼれ、やけどの恐れがあります。

本体や電源ベースに衝撃を加えない

- 落としたり、ぶつけたりしない
- 転倒させない
- 傾けたり、ゆすったりしない
- ふたを持って移動しない

湯が流れ出て、やけどの恐れがあります。また、ショート・発火・火災、故障の原因となります。

直火(ガス台等)や電気ヒーター、電磁(IH)調理器、電子レンジなどで使用しない

火災・変形・熱変色・故障の原因となります。

電源ベース接続部にピンを差し込んだりしない

感電・やけど・けがの恐れがあります。また、ショート・発火・火災、故障の原因となります。



本体や電源ベースを水につけたり、水をかけたりしない

感電・やけど・けがの恐れがあります。また、ショート・発火・火災、故障の原因となります。



ふたを「カチッ」と音がするまで確実に閉める

噴きこぼれたり、湯を注ぐときや倒れたときにふたが外れて、やけどの恐れがあります。

水量がMIN目盛り以下の状態で加熱した場合、ヒーターの余熱で加熱完了後に設定した温度よりも水温が上がる場合があります。

室温などのご使用環境条件により、温度表示部に表示される水温と実際の水温に差が生じる場合があります。

注意

電源プラグ・電源コード・電源ベースについて



専用の電源ベース以外は使用しない。
また、電源ベースを他の機器に使用しない。

発火・火災、故障などの原因となります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って抜く

絶縁劣化による感電の恐れがあります。また、ショート・発火・漏電火災の原因となります。



長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く

絶縁劣化による感電の恐れがあります。また、ショート・発火・漏電火災の原因となります。

⚠ 注意

使用について



次のような場所では使用しない

- 不安定な場所
- 熱に弱いテーブルや敷物の上
- 壁やカーテン、家具の近く
- 火気の近く
- 水がかかりやすい場所
- 底部がぬれるような場所
- 直射日光が長時間あたる場所

転倒し、湯が流れ出てのやけど・感電の恐れがあります。また、ショート・発火・火災・故障の原因となります。

本体が熱くなって変形、蒸気や熱によるテーブル、敷物、壁、カーテン、家具の変色や変形の原因となります。

ふたを開けたまま湯沸かししない

噴きこぼれや蒸気でやけどの恐れがあります。

湯沸かし中は、

- ふたを開けない
- 湯や水をつぎ足さない
- 本体を移動させない
- 湯を注がない

湯が飛び散り、やけどの恐れがあります。

給湯ロックレバーが閉じた状態でも本体を傾けたり、ゆすったり、転倒させたりしない

注ぎ口から湯が出て、やけどの恐れがあります。

沸とう中、沸とう直後はふたを外さない。また、ふたを開けるときの出る蒸気に触れない

やけどの恐れがあります。

使用中や使用後、本体やふた、スイッチなどの高温部に触れない

やけどの恐れがあります。

直火（ガス台等）や電気ヒーター、電磁（IH）調理器、電子レンジなどで使用しない

火災・変形・熱変色・故障の原因となります。

空だきをしない

熱変色・故障の原因となります。

空だきをしてしまった場合はすぐに水を入れずに、本体の温度が十分下がってから入れてください。



お手入れは本体が冷えてから行う

高温部に触れ、やけどの恐れがあります。

本体を持ち運ぶときは、ふたを閉めてハンドルを持つ

湯がこぼれたり落下して、やけど・けがの恐れがあります。

本体は電源ベースの中央にしっかり載せる

転倒し、湯が流れ出てのやけどの恐れがあります。

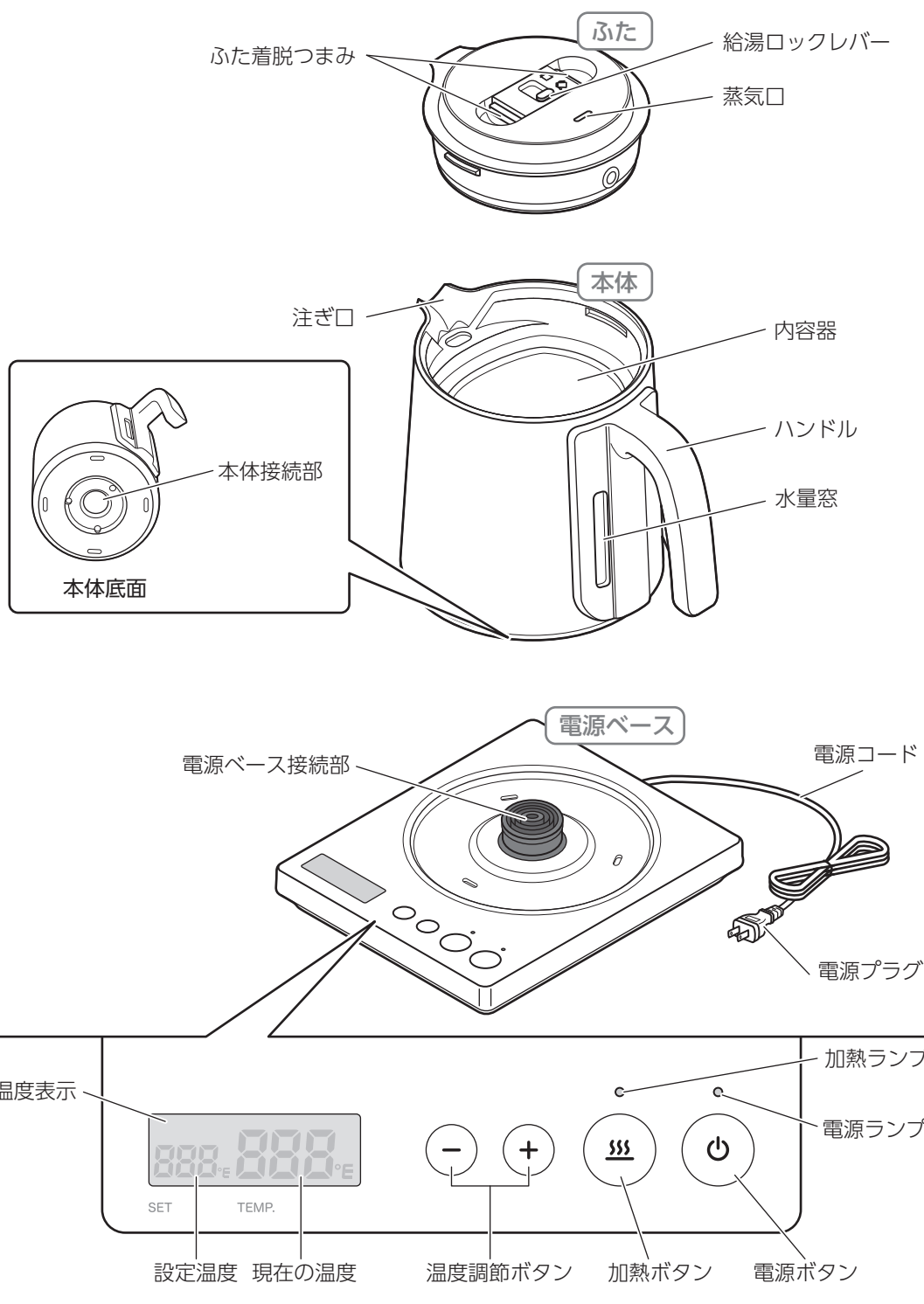
- 本製品は、以下の方が単独で使用することを想定していません。安全のため、管理者または保護者の下で使用してください。

- 幼児や子ども
- 補助が必要な方
- 使い方に不慣れな方

特に幼児や子どもは本製品で遊ばないように注意してください。

- 電源コードが破損した場合、コードの交換は、危険を防止するために製造業者もしくはその代理店または同等の有資格者によって行わなければなりません。販売店にご相談ください。
- 本製品は、家庭内および次のような類似用途でご使用ください。
 - 店舗、事務所および他の作業環境内のスタッフ用台所区域
 - 農家
 - ホテル、モーテルおよび他の住居タイプの環境での顧客が使用するもの
 - 朝食付き簡易宿泊施設（ベッドおよび朝食付きホテル）タイプの環境

各部のなまえ



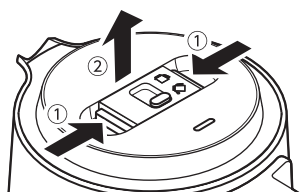
使いかた

ご使用の前に

- 初めて使用するときや、しばらく使用していなかったときは、使用前に内容器を水またはぬるま湯でよくすすいでください。
- 初めて使うときは、湯がにおうことがありますが、使用を続けると、においは減少します。気になるときは2〜3回沸とうさせた後、湯を捨ててください。

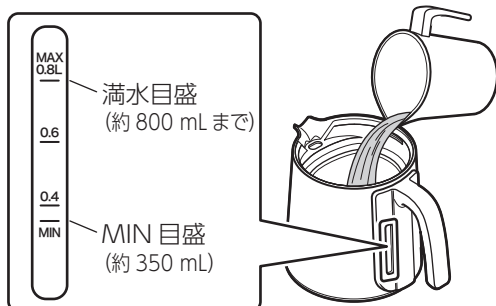
1 ふたを開ける

ふた着脱つまみを指ではさみながらふたを持ち上げます。



2 水を入れる

別の容器で水を必要な量だけ入れます。
水量はMIN目盛り (350 mL) 以上、800 mL 以下でご使用ください。

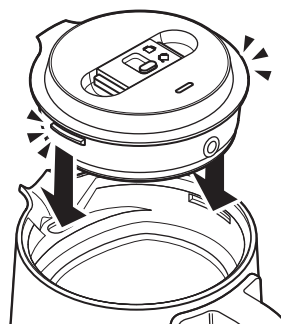


⚠ 注意

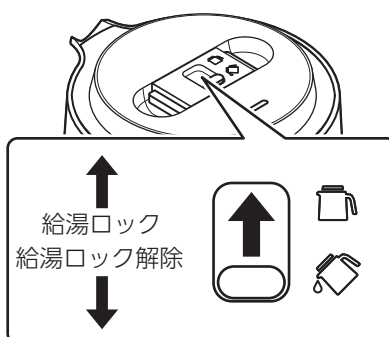
- MIN目盛り以下の水量で湯沸かししない
- 満水目盛以上の水を入れない
(水量表示は目安です)
満水目盛以上の水を入れると、湯がふきこぼれたり本体の底から湯が出てやけどの恐れがあります。
- 本体を電源ベースに載せたまま、水を入れない
- 本体やハンドルに水をかけたり、流し台に置いて底面をぬらしたりしない
感電の恐れがあります。また、ショート・発火・火災の原因となります。
- 蛇口から直接水を入れない

3 ふたを閉める

- 1) 注ぎ口の形状に合わせ、左右のツメが「カチッ」と音がするまで確実に閉めます。

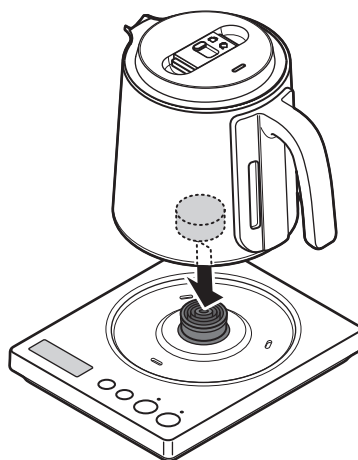


- 2) 給湯ロックレバーを「給湯ロック (給湯)」にします。



4 本体を電源ベースに載せる

電源ベースを水平な場所に設置してから、電源ベース接続部と本体接続部を合わせてセットします。
正しくセットしないと電源が入りません。



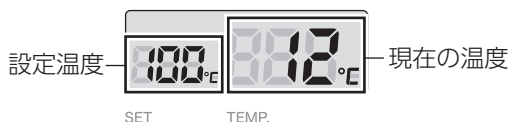
5 電源プラグをコンセントに差し込む

確認音が「ピッ」と鳴ります。

6 電源ボタン (⏻) を押す

電源が「ON」になり、電源ランプと温度表示が点灯します。

温度表示には、湯沸かしの温度 (設定温度) と水の現在の温度 (現在の温度) が表示されます。

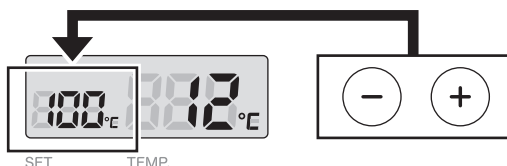


メモ

- 本体を電源ベースに載せていない場合、電源はONになりません。
- 設定温度は、前回使用した温度が表示されます。

7 温度を設定する

1. 温度調節ボタン (⊕ / ⊖) を押して、温度を設定します。

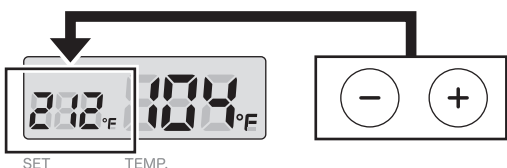


温度調節ボタンを押すごとに、5℃単位で設定温度が切り替わり、40℃～100℃に設定できます。

40℃ ▶ 45℃ ▶ 50℃ ▶ 55℃ ▶ ... 100℃

2. 温度調節ボタンの ⊖ と加熱ボタン (⌚) を4秒以上長押しすると、温度表示の単位の摂氏 (°C) と華氏 (°F) を切り替えることができます。

温度調節ボタン (⊕ / ⊖) を押して、温度を設定します。



温度調節ボタンを押すごとに、9°F単位で設定温度が切り替わり、104°F～212°Fに設定できます。

104°F ▶ 113°F ▶ 122°F ▶ 131°F ▶ ... 212°F

メモ

- 設定温度を、現在温度よりも低く設定すると、加熱ボタンを押しても湯沸かしは開始されません。
- 温度調節ボタンを長押しして、設定温度を変更することもできます。

自動OFF機能

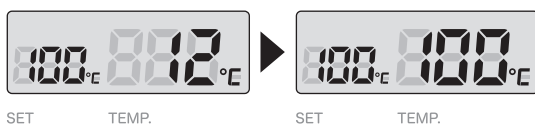
- 本体や電源ベースのボタン操作をしない状態で30分経過すると、自動的に電源が「OFF」になります。

8 加熱ボタン (⌚) を押す

確認音が「ピッ」と鳴り、湯沸かしを開始します。

湯沸かし中は、加熱ランプが点灯します。

水が設定温度になると、確認音が「ピー、ピー、ピー」と鳴り、湯沸かしが完了します。



⚠ 注意

- 給湯ロックレバーが閉じた状態でも本体を傾けたり、ゆすったり、転倒させたりしない注ぎ口から湯が出て、やけどの恐れがあります。
- 蒸気口に手を触れない、手や顔を近づけないやけどの恐れがあります。
- 湯沸かし直後にふたを開けないやけどの恐れがあります。

メモ

- 水が沸とうするまでの時間は、水量・水温・室温などによって異なります。
- 湯沸かし中、設定温度は変更できません。設定温度を変更したいときは、湯沸かしを中断してから変更してください。
- 湯沸かし中に本体を電源ベースから外すと、湯沸かしが停止し、電源が「OFF」になります。
- 水が入っていない状態で湯沸かしを開始すると、空だき防止用の安全装置が作動し、電源が「OFF」になります。

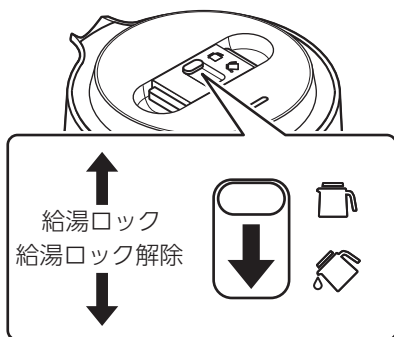
湯沸かしを中断する

1. 湯沸かしを中断したいときは、加熱ボタン
()を押してください。
確認音が「ピッ」と鳴り、湯沸かしが停止します。
必要に応じて、設定温度の変更などを行ってください。
2. 湯沸かしを再開するときは、再度加熱ボタン
()を押してください。

9 湯を注ぐ

ふたがしっかりと閉まっていることを確認します。

- 1) 本体を、電源ベースから外します。
電源が自動的に「OFF」になります。
- 2) 給湯ロックレバーを「給湯ロック解除
()」にします。



- 3) 湯を注ぎます。



- 4) 給湯ロックレバーを「給湯ロック
()」にします。

⚠ 注意

- 一気に深く傾けて注がないでください。
湯が勢いよく出てやけどの原因となります。
- 本体容器に湯を残さない
放置すると変色腐食・においの原因となります。

10 残り湯を捨てる

内容器に残った湯を捨てて、空にしてください。
使用後は、お手入れしてください。(P.8)

メモ

- 本製品に保温機能はありません。湯沸かしが完了してから放置すると、湯は冷めます。
- 湯沸かし後、湯を入れたままにすると本体やふたが熱くなりますが、故障ではありません。

11 電源プラグを抜く

使
い
か
た

お手入れ

お手入れは、必ず電源プラグを抜き、残り湯を捨て、本体が冷めてから行ってください。

⚠ 警告

- お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く
感電の恐れがあります。

⚠ 注意

- 食器洗い乾燥機や食器乾燥機を使わない
変形の原因となります。
- 洗剤、シンナー、ベンジン、クレンザー、漂白剤、化学ぞうきん、たわしなどは使わない
表面を傷付けたり、部品の変形や割れの原因となります。

本体外側・ふた・電源ベース

水に浸した柔らかい布をよく絞ってから拭いてください。

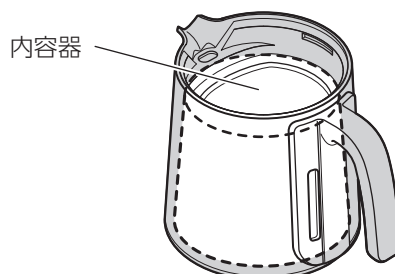


⚠ 注意

- 水洗いをしない
感電の恐れがあります。また、故障の原因となります。

内容器

内容器の半分程度まで水またはぬるま湯を入れ、柔らかいスポンジで汚れを拭き取ってから水ですすいでください。



本体

- 内容器の変色やにおいの原因になるため、残り湯はすてて、こまめにお手入れしてください。
- ミネラルウォーターやアルカリイオン水（ミネラル成分を多く含む水）を沸かしたときは、内容器にミネラル成分が付着しやすいため、より頻繁にお手入れしてください。
- 汚れが落ちにくいときは、クエン酸で洗浄してください。

⚠ 注意

- 本体外側やハンドルに水をかけない
感電の恐れがあります。また、故障の原因となります。

ミネラル成分について

長く使用していると、水に含まれているミネラル成分（カルシウム・マグネシウム・鉄分など）が内容器に付着して次のようになることがあります。健康に影響はありません。

- 白い浮遊物が浮く
- 乳白色、黒点、虹色などの変色
- 赤さび状のはん点（もらいさび）
- ざらつき

ミネラル成分がたまると、湯が出にくくなったり、湯沸かし中の音が大きくなる原因となります。また、付着したミネラル成分がはがれて、本体内の湯や蒸気の出口をふさぎ、故障の原因となります。

クエン酸洗浄のしかた

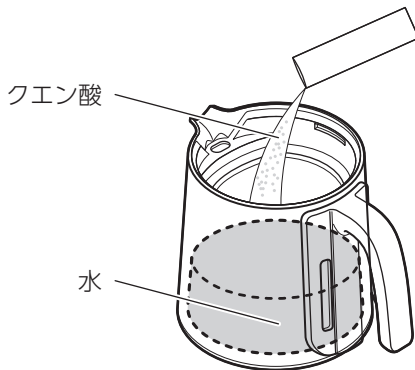
内容器のにおいや汚れが目立つ場合や、通常のお手入れで汚れが落ちにくい場合は、クエン酸洗浄を行ってください。

メモ

- 1～3カ月に1回を目安に行ってください。
- 洗浄用クエン酸は、薬局などでお買い求めください。

1. クエン酸約50 g (大さじ約3～4杯) を内容器に入れてから、水を満水目盛 (約800 mL) まで入れます。

湯は入れないでください。



2. ふたを閉めます。
3. 本体を電源ベースに載せ、電源スイッチを下げます。
4. 沸とう後、約1時間放置します。
2時間以上放置しないでください。故障の原因となります。
5. 電源プラグを抜きます。
6. ふたを開けて、湯を捨てます。
7. 柔らかいスポンジで汚れをこすり落とし、よくすすぎます。
汚れが落ちにくいときは、再度クエン酸を入れて手順1～6を繰り返します。
8. クエン酸のにおいをとるために、水だけで通常の湯沸かしを行い (P.5)、ふたをした状態で湯を捨てます。

長期間使用しないとき

1. お手入れ (P.8) をしてから、乾いた布で拭きます。
2. 内容器や各部を十分に自然乾燥させます。
3. 虫やほこりなどが入らないように、ポリ袋などで密封して保管します。

故障かな？と思ったら

ご使用中に異常が生じたときは、次の点をご確認ください。それでも正常に戻らないときは、電源を切り、販売店またはお客様相談室にご連絡ください。

こんなときは？	考えられる原因	処 置	参 照
湯が沸かない 電源が入らない	電源がOFFになっている。	電源ボタンを押してください。	P.6
	本体が電源ベースに、正しく載っていない。	本体を電源ベースに正しく載せてください。	P.5
	電源プラグがコンセントから抜けている。	電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。	P.6
	設定温度が現在の温度よりも低い	設定温度を現在の温度よりも高くするか、冷ましてください。	P.6
沸とうが止まらない	ふたが閉まっていない。	ふたを確実に閉めてください。	P.5
	給湯ロックレバーが「給湯ロック解除 (🔓)」になっている。	給湯ロックレバーを「給湯ロック (🔒)」にしてください。	P.5
電源がすぐに切れる	空だきしている。	水を入れてから、電源スイッチを下げてください。	P.5
注ぎ口や蒸気口から湯がふきこぼれる	満水目盛を超える量の水が入っている。	水を満水目盛以下に減らしてください。	P.5
湯に白いものが浮遊している 内容器が汚れている 内容器の側面がはがれているように見える	水アカが付着している。	内容器をお手入れしてください。	P.8
	ミネラル分が多い水やアルカリイオン水を加熱すると、ミネラル成分が結晶となり白く見えることがあります。有毒ではありません。		P.8
湯沸かし時の音が大きい	内容器に水アカが付着している。	内容器をお手入れしてください。	P.8
使用後しばらくすると音がする	熱せられた部品が冷める音で、故障ではありません。		-
本体の底から水滴が垂れる	本製品は、蒸気を感じて電源が切れる仕組みになっています。蒸気が、本体の底から水滴となって垂れることがありますが、故障ではありません。		-
	満水目盛を超える量の水が入っている。	水を満水目盛以下に減らしてください。	P.5
湯がにおう	水道水に含まれる消毒用塩素の量により、カルキ臭が残ることがあります。		-
	初めて使用するとき、またはしばらく使用していなかったとき、樹脂などのにおいが移ることがあります。使用を続けると、においは減少します。		-
	においが強いものの近くやビニールシートなどの上で使用した場合、湯に臭いが移ることがあります。		-
赤サビ状の斑点がつく	水に含まれる鉄分によるもので、内容器の腐食ではありません。	内容器をお手入れしてください。	P.8

愛情点検



このような症状はありませんか。

- 水漏れする。
- 電源プラグや電源コードが異常に熱い。
- 電源コードに傷が付いている、または電源コードを動かすと通電しない。
- 蒸気が10分以上出続け、電源スイッチが切れない。
- その他の異常・故障がある。

使用
中止

故障や事故防止のため、電源プラグを抜いて販売店、またはお客様相談室にご連絡ください。

長年ご使用の電気ケトルの点検を！

保証とアフターサービス

- **保証書**

お名前、ご住所、電話番号、お買い上げ日をご記入いただき、保証書貼付用レシートを貼付欄に貼り付けてください。記載内容をよくお読みになり大切に保管してください。

保証期間中は保証書の規定に従って、修理いたします。

- **保証期間：お買い上げ日から本体1年間**

- **補修用性能部品の保有期間：5年**

この製品の補修用性能部品は、製造打ち切り後、5年間保有しています。

注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

- **修理を依頼されるとき**

「故障かな？と思ったら」に従ってご確認ください、直らないときは、まず安全のため電源プラグをコンセントから抜き、販売店またはお客様相談室にご連絡ください。その際に以下の内容をお知らせください。

1. 型式：ユニット本体の下部の銘版に記載されています。
2. 故障の状態：できるだけ詳しくご説明ください。
3. 製品のお買い上げ日：保証書に貼り付けていただいた「保証書貼付用レシート」に記載されています。

- **その他**

アフターサービスについてご不明な点は、販売店またはお客様相談室にお問い合わせください。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

お受けしましたお客様の個人情報は株式会社良品計画（以下「当社」）の個人情報保護方針に基づき適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託をする場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。

<利用目的>

- お受けしました個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理対応のみを目的として使用させていただきます。なお、この目的のため当社および関連会社で上記個人情報を利用することがあります。

<業務委託の場合>

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を実施させるとともに適切な管理・監督をいたします。

仕様

型番	MJ-KEC08
電源	AC100 V
定格消費電力	1300 W 50 Hz/60 Hz
定格容量	800 mL
製品寸法	幅 : 201 mm 奥行: 219 mm 高さ: 189 mm (電源ベースを含む) 167 mm (電源ベースを含まず)
質量	1,017 g (電源ベースを含む) / 660 g (電源ベースを含まず)
コードの長さ	0.73 m

保証書

持込修理

MUJI 無印良品

株式会社 良品計画

お客様相談室  0120-14-6404

品 名	温度調節機能付き 電気ケトル 0.8 L
型 番	MJ-KEC08
お客様	お名前
	ご住所
	電話番号
保証期間	お買い上げ日： 年 月 日より 本体1年間
保証書貼付用レシート貼付欄	

保証書貼付用レシートが未貼り付けの場合は無効です。

※ ネットストアでご購入の場合、保証書貼付用レシートの同梱はございません。お買い上げ日は、ネットストアマイページ「注文履歴」にてご確認をお願い申し上げます。

※ この保証書は本書によって明示した期間・条件の下において無料修理をお約束するものです。
したがってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任）およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
なお、ご不明の場合はお客様相談室にお問い合わせください。

※ お客様にご記入いただいたこの保証書は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検のために記載内容を利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

<保証規定>

- お客様の取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書による正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合に無料修理いたします。製品と本保証書をご持参、ご提示の上、販売店に修理をご依頼ください。
- 保証期間中の修理など、アフターサービスについてご不明の場合は、お客様相談室にご相談ください。
- 次のような場合は、保証期間内でも有料修理になります。
 - ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷
 - お買い上げ後の落下や輸送上の故障および損傷
 - 火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷、異常電圧、およびその他の天災地変による故障および損傷
 - 本書のご提示がない場合
 - 本書にお名前、ご住所、電話番号、お買い上げ日の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
 - 保証書貼付用レシートが貼り付けられていない場合
 - 一般家庭用以外（例えば業務用など）でのご使用による故障および損傷
 - ご使用後の傷、変色、汚れ、および保管上の不備による損傷
 - 消耗部品の交換
- 本書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

MUJI 無印良品

株式会社 良品計画

お客様相談室  0120-14-6404

www.muji.com